

モーターボート競走事業

1 業務の状況

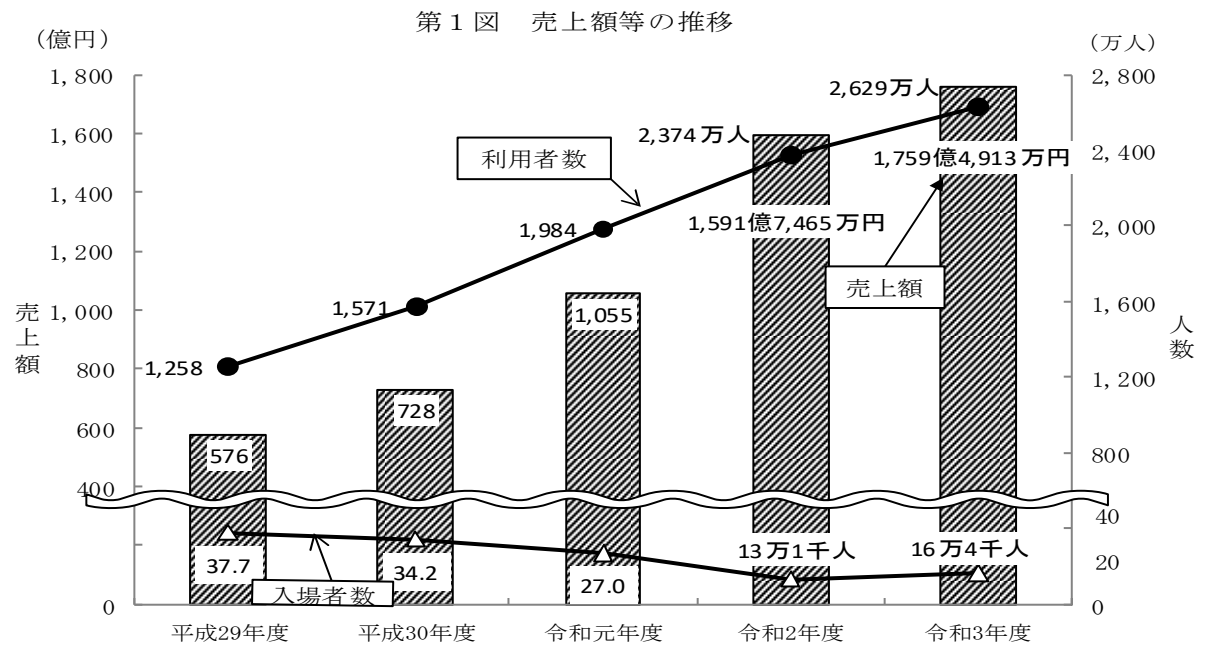
(1) 売上状況 (資料 1 P92~93)

ア 大村開催

令和3年度の売上額は1,759億4,913万円で、利用者数(入場者、電話投票及び前売発売利用者を含む。)は2,629万3,420人、入場者数は16万4,006人となっている。

令和3年度の売上額は、令和2年度と比べて167億7,447万円(10.5%)増加し、1日平均売上額(売上額を発売実施日数で除した額)も8,471万円(10.5%)増加している。また、利用者数は254万5,239人(10.7%)増加し、ミッドナイトレースによる開催を無観客としたものの、入場者数は3万2,759人(25.0%)増加している。

過去5年間の推移を見ると、売上額及び利用者数は年々増加しており、年々減少していた入場者数は令和3年度は増加している。



第1表 本場開催実績

(単位: 日、円、人、%)

区分	令和3年度	令和2年度	前年度比較	
			増減	増減率
開催日数	198	198	0	0.0
売上額	175,949,136,100	159,174,658,800	16,774,477,300	10.5
発売額	179,208,676,000	160,771,385,600	18,437,290,400	11.5
返還額	3,259,539,900	1,596,726,800	1,662,813,100	104.1
1日平均売上額	888,632,001	803,912,418	84,719,583	10.5
入場料	24,080,700	19,362,300	4,718,400	24.4
入場者数	164,006	131,247	32,759	25.0
※1日平均入場者数	877	791	86	10.9
利用者数	26,293,420	23,748,181	2,545,239	10.7

※ 令和3年度の1日平均入場者数は、ミッドナイトレースによる無観客開催の11日を除く187日で算出

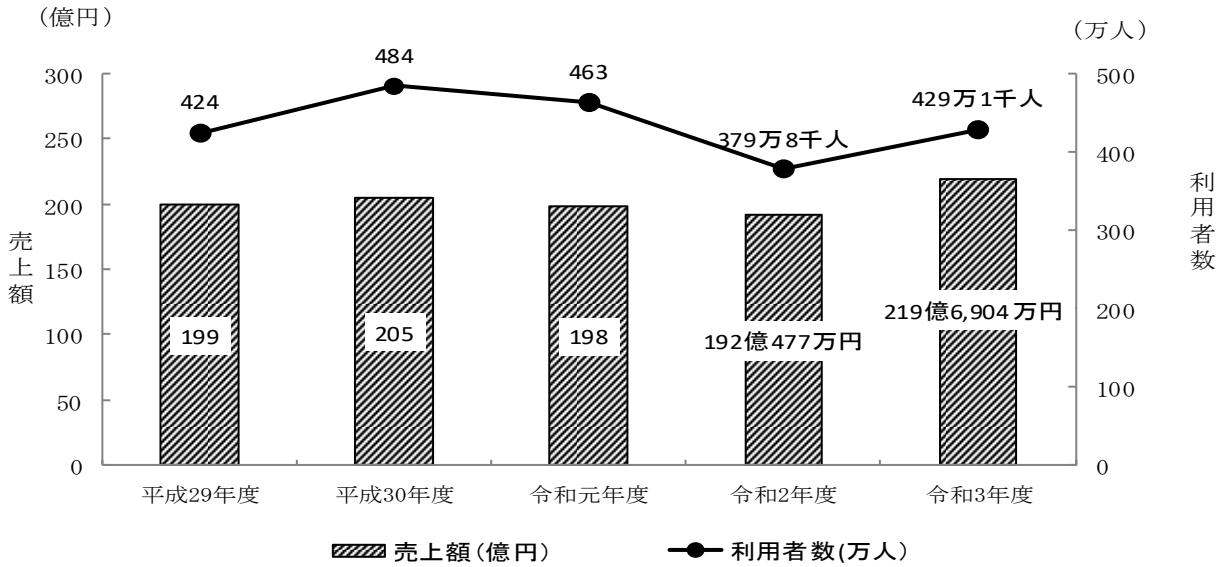
※ 令和2年度の1日平均入場者数は、新型コロナウイルス感染症拡大防止による無観客開催の32日を除く166日で算出

イ 特別発売(場間場外発売)

令和3年度の売上額は219億6,904万円で、利用者数は429万1,231人となっている。

令和3年度の売上額は令和2年度と比べて27億6,427万円(14.4%)増加し、利用者数も令和2年度と比べて49万2,932人(13.0%)増加している。また、1日平均売上額は6,018万円で、令和2年度と比べて136万円(2.2%)減少している。

第2図 売上額及び利用者数の推移



第2表 特別発売実績

(単位：日、円、人、%)

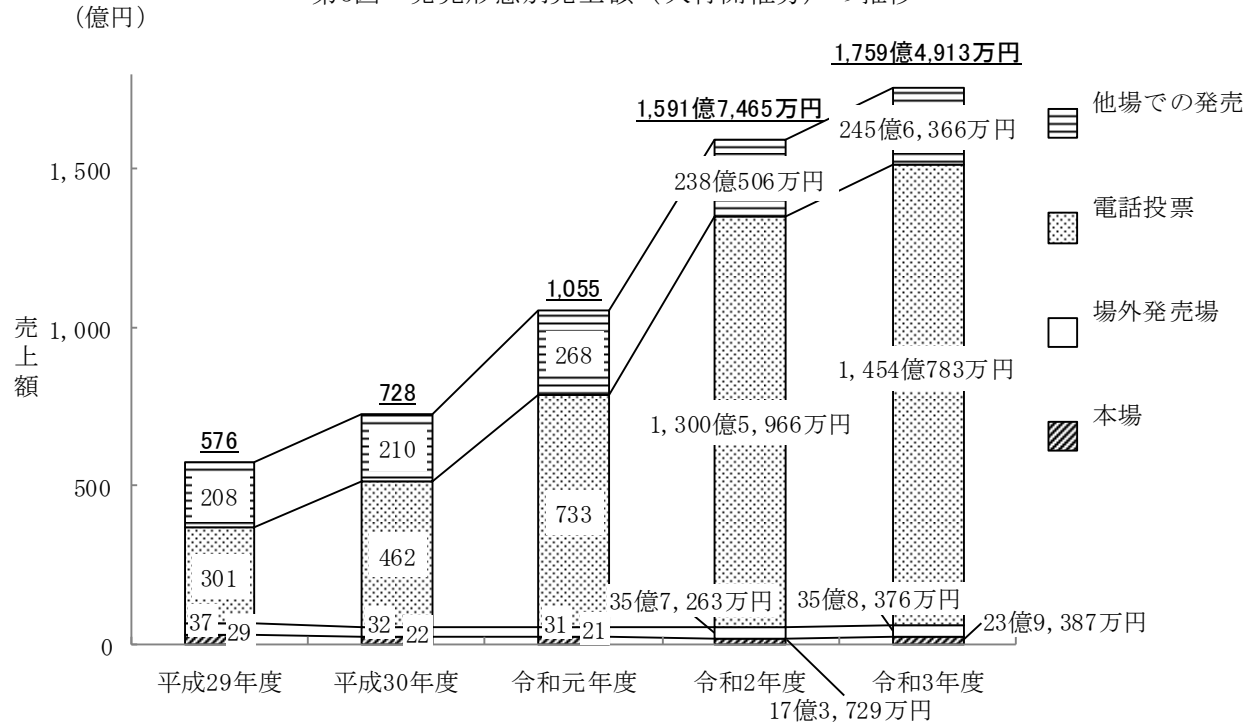
区 分	令和3年度	令和2年度	前 年 度 比 較	
			増 減	増 減 率
発売実施日数	365	312	53	17.0
売上額	21,969,047,100	19,204,776,700	2,764,270,400	14.4
発売額	22,317,687,600	19,439,656,400	2,878,031,200	14.8
返還額	348,640,500	234,879,700	113,760,800	48.4
1日平均売上額	60,189,170	61,553,771	△ 1,364,601	△ 2.2
利用者数	4,291,231	3,798,299	492,932	13.0

ウ 発売状況

令和3年度の大村開催分と特別発売分を合わせた売上額は1,979億1,818万円で、利用者数は3,058万4,651人である。

令和3年度の売上額は、令和2年度(1,783億7,943万円)と比べて195億3,874万円(11.0%)増加している。大村開催分の売上額を見ると、「本場」が6億5,657万円(37.8%)、「場外発売場」が1,112万円(0.3%)、「電話投票」は153億4,816万円(11.8%)、「他場での発売」は7億5,860万円(3.2%)それぞれ増加している。

第3図 発売形態別売上額（大村開催分）の推移



(注) 本場はブルードラゴンの数値を含んだものである。

第3表 発売形態別売上額の状況

(単位：万円、%)

区分	令和3年度			令和2年度			増減率		
	本場開催	特別発売	合計	本場開催	特別発売	合計	本場開催	特別発売	合計
本場	201,083	49,498	250,582	143,650	44,642	188,293	40.0	10.9	33.1
ブルードラゴン	38,303	261,671	299,974	30,079	196,886	226,966	27.3	32.9	32.2
BTS前売場外おおむら	34,724	173,831	208,556	30,715	148,831	179,547	13.1	16.8	16.2
BTS長崎五島	11,685	67,345	79,031	10,907	58,181	69,089	7.1	15.8	14.4
BTS長崎時津	44,035	290,863	334,899	44,296	261,422	305,719	△ 0.6	11.3	9.5
BTSオラレ島原	15,213	86,093	101,306	15,106	74,470	89,576	0.7	15.6	13.1
BTS長崎波佐見	28,677	225,499	254,177	24,961	192,188	217,150	14.9	17.3	17.1
BTS長崎佐々	17,176	106,866	124,043	19,741	108,831	128,573	△ 13.0	△ 1.8	△ 3.5
BTS松浦	11,260	77,790	89,050	11,525	76,793	88,319	△ 2.3	1.3	0.8
BTS金峰	18,090	(192,792)	18,090	17,369	(193,220)	17,369	4.2	(△0.2)	4.2
BTS天文館	76,105	(811,784)	76,105	85,842	(927,287)	85,842	△ 11.3	(△12.5)	△ 11.3
BTSオラレ志布志	9,886	75,375	85,262	8,122	63,425	71,548	21.7	18.8	19.2
BTSさつま川内	9,480	74,828	84,309	10,700	69,544	80,244	△ 11.4	7.6	5.1
BTS長洲	28,683	229,763	258,446	28,569	211,916	240,485	0.4	8.4	7.5
BTS鹿島	21,380	163,980	185,361	22,086	154,340	176,426	△ 3.2	6.2	5.1
BTS由布	17,508	175,950	193,459	14,831	139,276	154,107	18.1	26.3	25.5
BTS加治木	14,467	137,543	152,011	12,485	119,724	132,210	15.9	14.9	15.0
場外発売場	358,376	1,885,734	2,244,111	357,263	1,678,947	2,036,211	0.3	12.3	10.2
電話投票	14,540,783	—	14,540,783	13,005,966	—	13,005,966	11.8	—	11.8
他場での発売	2,456,366	—	2,456,366	2,380,506	—	2,380,506	3.2	—	3.2
合計	17,594,913	2,196,904	19,791,818	15,917,465	1,920,477	17,837,943	10.5	14.4	11.0

(注) BTS金峰及びBTS天文館（芦屋と共同）の特別発売分は参考値であり、合計に含まない。

(参考) 全国ボートレース場の売上状況

(単位：万円、%)

ボートレース場	令和3年度			令和2年度			比較	
	開催日数	売上額	売上順位	開催日数	売上額	売上順位	増減額	増減率
大村☆	198	17,594,913	1	198	15,917,465	1	1,677,447	10.5
住之江☆	186	15,756,249	2	186	13,636,120	3	2,120,128	15.5
蒲郡☆	192	15,460,217	3	192	13,317,503	4	2,142,714	16.1
若松☆	196	14,984,144	4	192	11,677,648	7	3,306,495	28.3
丸亀☆	199	14,851,732	5	198	13,999,058	2	852,674	6.1
桐生☆	194	14,336,066	6	188	12,254,691	6	2,081,374	17.0
下関☆	186	14,025,853	7	186	12,332,076	5	1,693,777	13.7
芦屋	198	9,689,942	8	198	8,201,656	9	1,488,285	18.1
戸田	198	9,002,037	9	195	7,231,017	11	1,771,020	24.5
福岡	192	8,670,005	10	192	6,307,486	19	2,362,518	37.5
多摩川	190	8,631,417	11	188	7,063,276	13	1,568,140	22.2
宮島	198	8,615,057	12	198	7,057,898	15	1,557,159	22.1
児島	198	8,347,991	13	198	6,221,045	21	2,126,945	34.2
徳山	198	8,266,147	14	204	8,355,156	8	△ 89,009	△ 1.1
平和島	180	8,171,206	15	180	7,927,914	10	243,292	3.1
唐津	186	7,783,479	16	186	7,030,970	16	752,508	10.7
浜名湖	202	7,586,746	17	200	7,194,074	12	392,672	5.5
尼崎	185	7,400,905	18	186	6,249,201	20	1,151,703	18.4
江戸川	180	7,245,265	19	180	6,151,890	22	1,093,374	17.8
琵琶湖	186	7,224,048	20	186	6,753,137	17	470,911	7.0
鳴門	184	7,136,056	21	186	7,062,876	14	73,179	1.0
三国	191	6,709,968	22	192	6,656,863	18	53,104	0.8
常滑	200	6,255,630	23	200	5,276,829	24	978,801	18.5
津	178	5,517,043	24	192	5,638,357	23	△ 121,313	△ 2.2
合計	4,595	239,262,126		4,601	209,514,217		29,747,908	14.2

(注) ☆は、ナイター開催を実施しているボートレース場である。

(2) 施設の整備状況

出走ピット改築工事、照明設備 LED 化工事、陸側鉄塔ルーバ・投光器増設工事などを実施している。

主なものは、出走ピット改築工事 3 億 9,988 万円を実施している。

その他、照明設備 LED 化工事 7,323 万円、陸側鉄塔ルーバ・投光器増設工事 4,730 万円、出走ピット改築工事に伴う競技関連設備配線盛替工事 2,607 万円などを実施している。

2 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、決算額 2,061 億 4,994 万円で、予算額を 25 億 5,965 万円上回っている。また、収益的支出は、決算額 1,880 億 3,861 万円で、予算額を 13 億 8,410 万円下回っている。

ア 収益的収入

予算額と決算額の差の主なものは営業収益であり、電話投票等の増加により舟券収益が見込みを上回ったことによるものである。

第4表 予算の執行状況（収益的収入）

(単位：円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執 行 率
営 業 収 益	203,543,744,000	206,097,091,215	2,553,347,215	101.3
舟 券 収 益	176,000,000,000	179,208,676,000	3,208,676,000	101.8
特 別 発 売 収 益	26,815,520,000	26,241,372,020	△ 574,147,980	97.9
そ の 他 営 業 収 益	728,224,000	647,043,195	△ 81,180,805	88.9
営 業 外 収 益	46,541,000	52,849,568	6,308,568	113.6
特 別 利 益	3,000	0	△ 3,000	0.0
モーターボート競走事業収益	203,590,288,000	206,149,940,783	2,559,652,783	101.3

(注) 金額は、消費税及び地方消費税相当分を含んだものである。

イ 収益的支出

広告宣伝費及び委託料が見込みより下回り、営業費用の実施費及び専用場外発売実施費において不用額が生じたため、総費用においても不用額が発生している。

第5表 予算の執行状況（収益的支出）

(単位：円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執 行 率
営 業 費 用	189,409,147,788	188,025,569,498	1,383,578,290	99.3
実 施 費	162,191,982,825	161,297,729,699	894,253,126	99.4
特 別 発 売 実 施 費	24,040,479,175	23,952,126,563	88,352,612	99.6
専 用 場 外 発 売 実 施 費	1,730,543,887	1,399,288,333	331,255,554	80.9
特 別 レース対策費	1,000	0	1,000	0.0
総 係 費	444,136,134	394,837,552	49,298,582	88.9
減 価 償 却 費	997,023,344	976,613,928	20,409,416	98.0
資 産 減 耗 費	4,981,423	4,973,423	8,000	99.8
営 業 外 費 用	13,571,212	13,044,326	526,886	96.1
特 別 損 失	3,000	0	3,000	0.0
予 備 費	0	0	0	—
モーターボート競走事業費用	189,422,722,000	188,038,613,824	1,384,108,176	99.3

(注) 金額は、消費税及び地方消費税相当分を含んだものである。

(2) 資本的収入及び支出 (資料 3 P96~97)

資本的収入は、決算額 0 円、資本的支出は、決算額 105 億 3,453 万円で、不用額 15 億 6,761 万円となっている。

ア 資本的収入

令和 3 年度の資本的収入はない。

第6表 予算の執行状況 (資本的収入)

(単位：円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執 行 率
建設改良負担金	1,000	0	△ 1,000	0.0
資本的収入	1,000	0	△ 1,000	0.0

(注) 金額は、消費税及び地方消費税相当分を含んだものである。

イ 資本的支出

建設改良費を翌年度に繰り越したのは、スタンド棟増築工事等で、他工事との調整に不測の日数を要したことにより、工期内の完成が困難になったことによるものである。また、令和 3 年度予算に定めた当年度利益剰余金の予定処分により一般会計繰出金 62 億 2 千万円を繰り出している。なお、不用額の主なものは、建設改良費及び投資に係る執行残である。

第7表 予算の執行状況 (資本的支出)

(単位：円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
建設改良費	1,920,478,000	878,753,305	874,072,200	167,652,495	45.8
投資	1,300,080,000	66,223	0	1,300,013,777	0.0
企業債償還金	3,435,719,000	3,435,718,320	0	680	100.0
利益剰余金繰出金	6,220,000,000	6,220,000,000	0	0	100.0
予備費	99,950,000	0	0	99,950,000	0.0
資本的支出	12,976,227,000	10,534,537,848	874,072,200	1,567,616,952	81.2

(注) 金額は、消費税及び地方消費税相当分を含んだものである。

ウ 補填財源

資本的収入が資本的支出額に不足する 105 億 3,453 万円については、建設改良費積立金、減債積立金、過年度損益勘定留保資金及び当年度利益剰余金処分で補填している。

エ 損益勘定留保資金等

令和 3 年度において、資本的収支不足額 105 億 3,453 万円を、建設改良積立金 (143 億 6,288 万円のうち 8 億 7,875 万円)、減債積立金 (47 億 7,571 万円のうち 34 億 3,571 万円)、過年度分損益勘定留保資金 (15 億 7,777 万円のうち 6 万円)、当年度利益剰余金処分数 (180 億 3,840 万円のうち 62 億 2,000 万円) で補填し、年度末の損益勘定留保資金等は、354 億 7,633 万円となっている。

第8表 損益勘定留保資金等の状況

(単位：円)

過年度分 (令和2年度分) 損益勘定 留保資金 (A)	当年度分 (令和3年度分) 消費税及び地方 消費税資本的 収支調整額 (B)	当年度分 (令和3年度分) 損益勘定 留保資金 (C)	減債積立金 (D)	建設改良 積立金 (E)	当年度分 (令和3年度分) 利益剰余金 (F)	補填財源 使用額 (G)	令和3年度末 損益勘定 留保資金等 (A+B+C+D+E+F-G)
1,577,774,873	72,829,191	7,183,173,145	4,775,718,320	14,362,881,251	18,038,497,768	10,534,537,848	35,476,336,700

(注) (G)の内訳は、(A)のうち66,223円、(D)のうち3,435,718,320円、(E)のうち878,753,305円及び(F)のうち6,220,000,000円である。

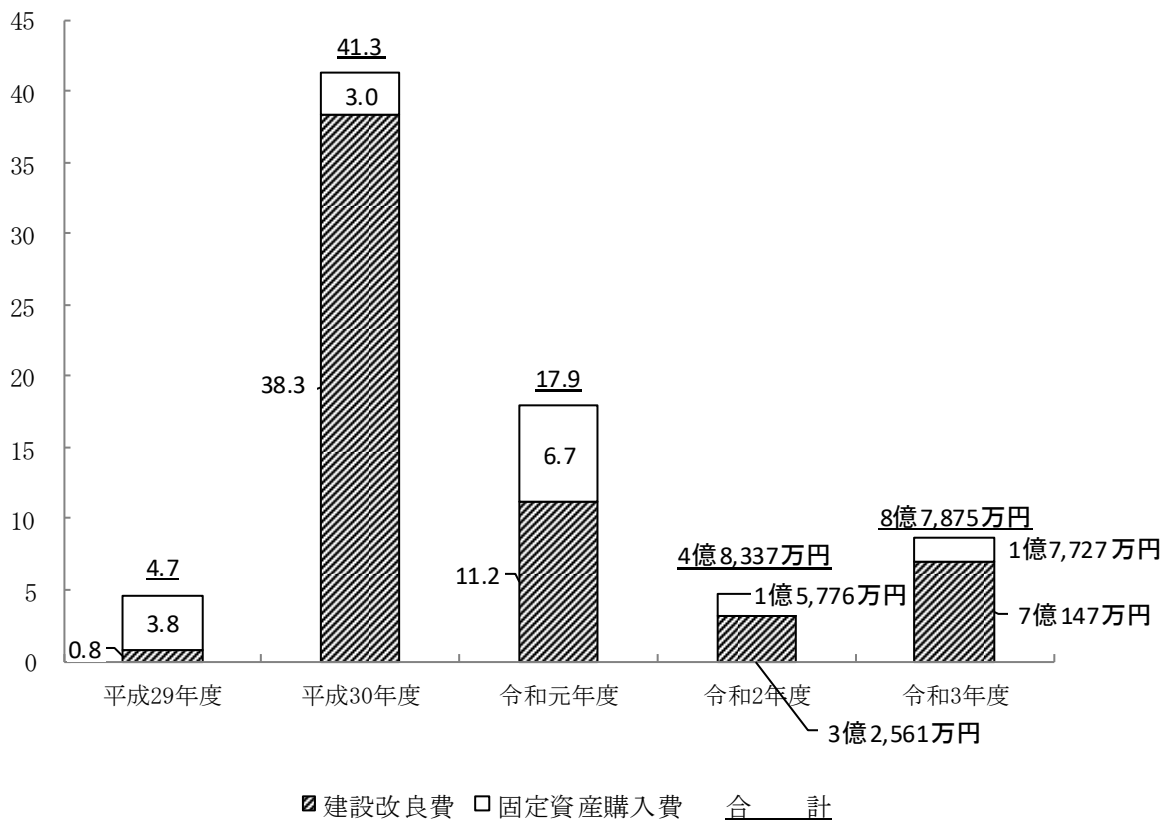
(3) 建設改良費の状況 (資料3 P96~97)

令和3年度の建設改良費は8億7,875万円で、主な内容は出走ピット改築工事である。

令和3年度の建設改良費は令和2年度と比べて3億9,537万円(81.8%)増加している。

(億円)

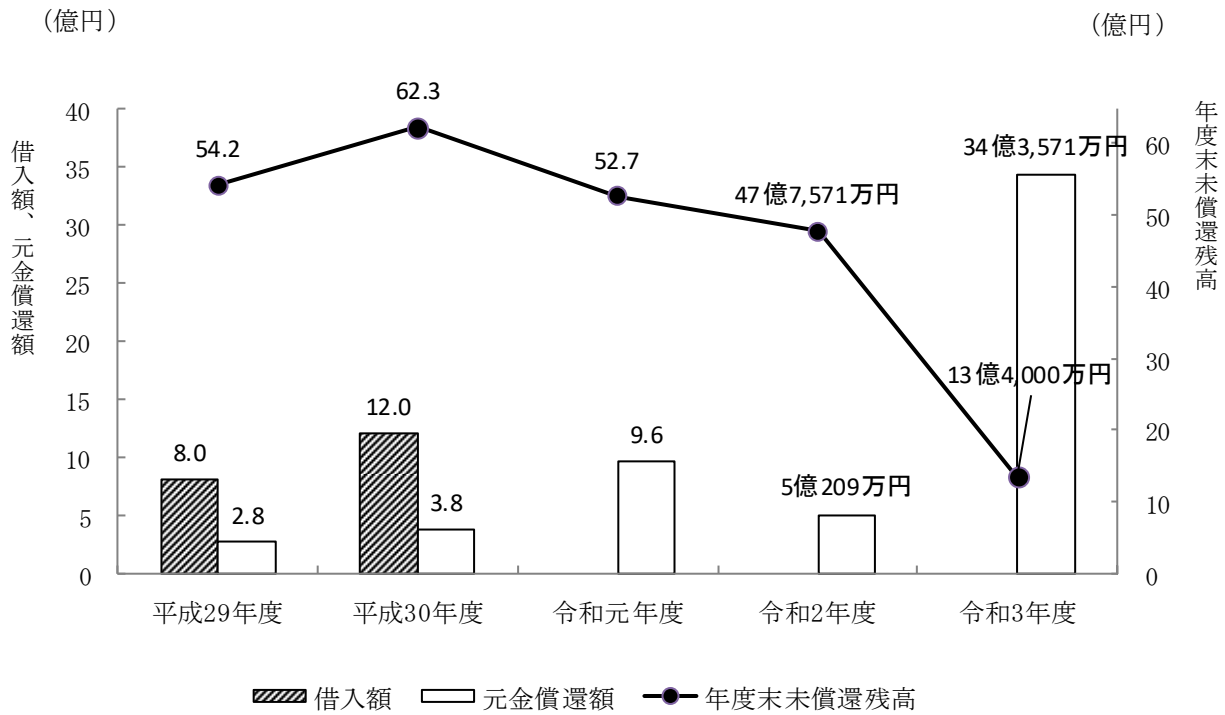
第4図 建設改良費の推移



(4) 企業債の状況

令和3年度において、企業債の借入れは行わず、34億3,571万円償還した結果、年度末の企業債未償還残高は13億4,000万円となっている。

第5図 企業債未償還残高等の推移



第9表 企業債の状況

(単位:円)

借入先	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
(一財)BOATRACE振興会	3,215,718,320	0	3,215,718,320	0
(株)十八親和銀行	1,560,000,000	0	220,000,000	1,340,000,000
合計	4,775,718,320	0	3,435,718,320	1,340,000,000

3 経営成績

(1) 収支の状況 (資料 2 P94~95)

令和3年度においては、収益が2,061億4,319万円、費用が1,881億469万円で、その結果、収支は180億3,849万円の純利益となっている。

ア 収益

収益が令和2年度と比べて217億1,399万円(11.8%)増加したのは、主に営業収益の舟券収益が184億3,729万円(11.5%)増加したことによるものである。

イ 費用

費用が令和2年度と比べて186億2,699万円(11.0%)増加したのは、主に舟券の売上増加に伴う払戻金の増加等により実施費が163億1,424万円(11.4%)増加したことによるものである。

ウ 損益

令和3年度の収支は、180億3,849万円の純利益となっており、令和2年度と比べて30億8,699万円(20.6%)増加している。

第10表 損益計算書

(単位：円、%)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減 額	増 減 率
営 業 収 益	206,091,275,078	184,345,160,795	21,746,114,283	11.8
舟 券 収 益	179,208,676,000	160,771,385,600	18,437,290,400	11.5
特 別 発 売 収 益	26,241,372,020	22,915,430,351	3,325,941,669	14.5
そ の 他 営 業 収 益	641,227,058	658,344,844	△ 17,117,786	△ 2.6
営 業 外 収 益	51,918,551	84,040,281	△ 32,121,730	△ 38.2
諸 使 用 料	6,559,868	8,557,166	△ 1,997,298	△ 23.3
受取利息及び配当金	7,354,063	6,428,659	925,404	14.4
長期前受金戻入	18,384,806	23,022,148	△ 4,637,342	△ 20.1
雑 収 益	19,619,814	46,032,308	△ 26,412,494	△ 57.4
総 収 益 (A)	206,143,193,629	184,429,201,076	21,713,992,553	11.8
営 業 費 用	186,521,313,982	167,246,432,151	19,274,881,831	11.5
実 施 費	160,022,670,503	143,708,424,938	16,314,245,565	11.4
特 別 発 売 実 施 費	23,825,149,902	20,792,306,026	3,032,843,876	14.6
専用場外発売実施費	1,300,278,594	1,260,180,246	40,098,348	3.2
総 係 費	391,627,632	474,750,062	△ 83,122,430	△ 17.5
減 価 償 却 費	976,613,928	1,007,495,729	△ 30,881,801	△ 3.1
資 産 減 耗 費	4,973,423	3,275,150	1,698,273	51.9
営 業 外 費 用	1,583,381,879	1,418,458,341	164,923,538	11.6
雑 支 出	1,575,930,265	1,410,074,694	165,855,571	11.8
支 払 利 息	7,451,614	8,383,647	△ 932,033	△ 11.1
特 別 損 失	—	812,810,816	△ 812,810,816	皆減
過年度損益修正損	—	812,810,816	△ 812,810,816	皆減
総 費 用 (B)	188,104,695,861	169,477,701,308	18,626,994,553	11.0
純利益 (△純損失) (A-B)	18,038,497,768	14,951,499,768	3,086,998,000	20.6

(2) 収益について

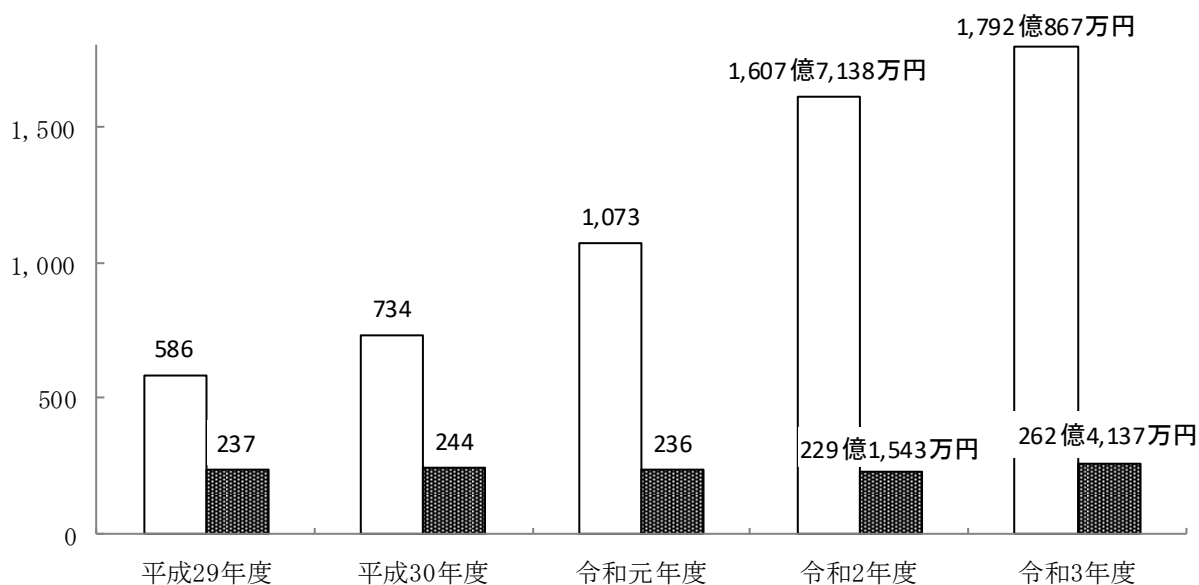
ア 舟券収益等の状況

令和3年度の舟券収益は1,792億867万円で、令和2年度と比べて184億3,729万円(11.5%)増加している。特別発売収益は262億4,137万円で、33億2,594万円(14.5%)増加している。

令和3年度の舟券収益が令和2年度と比べて増加したのは、SGボートレースクラシック、GIダイヤモンドカップ及び開設69周年競走の開催に加え、電話投票の売上が増加したことに伴い発売額が増加したことによるものである。

特別発売収益が令和2年度と比べて増加したのは、場外発売場での発売実施日数の増加に伴い、特別発売舟券収益が増加したことによるものである。

(億円) 第6図 舟券収益と特別発売収益の推移



□ 舟券収益 ■ 特別発売収益

(3) 費用について

ア 開催臨時従事員の給料等の状況

令和3年度の開催臨時従事員の給料等は、2億1,500万円(1人当たり370万円)となっている。過去5年間の年間支払総額の推移は年々減少していたが、令和2年度は増加し令和3年度は減少している。

令和3年度末における開催臨時従事員数は、令和2年度末と比べて6人(9.4%)減少し、58人となっている。

平成29年度を100とした場合のすう勢比は、売上額が92.1%、従事員数が69.0%、給料等の年間支払総額が81.5%となっている。

第11表 売上額と開催臨時従事員数及び給料等の比較

(単位：千円、人、%)

区分 年度	売上額		従事員数		給料等				売上額に占める給料等の比率 (B)/(A)×100
	金額 (A)	すう勢比	年度末 従事員数	すう勢比	年間支払 総額 (B)	すう勢比	1人平均		
							年間給料等	すう勢比	
平成29年度	8,244,861	100.0	84	100.0	263,721	100.0	3,140 (3,067)	100.0 (100.0)	3.2
平成30年度	7,560,722	91.7	76	90.5	241,223	91.5	3,174 (3,015)	101.1 (98.3)	3.2
令和元年度	6,911,244	83.8	72	85.7	227,555	86.3	3,160 (3,034)	100.6 (98.9)	3.3
令和2年度	5,948,064	72.1	64	76.2	230,428	87.4	3,600 (3,389)	114.6 (110.5)	3.9
令和3年度	7,591,139	92.1	58	69.0	215,000	81.5	3,707 (3,525)	118.1 (114.9)	2.8

- (注) 1 給料等は、給料、手当、法定福利費等で、退職手当は含まない。
 2 ()は給料等の年間支払総額を年間月平均支払人員(当年度は61人)で除したものである。
 3 売上額の金額は、本場、ブルードラゴン及び前売場外おおむらの売上額を合計したものである。

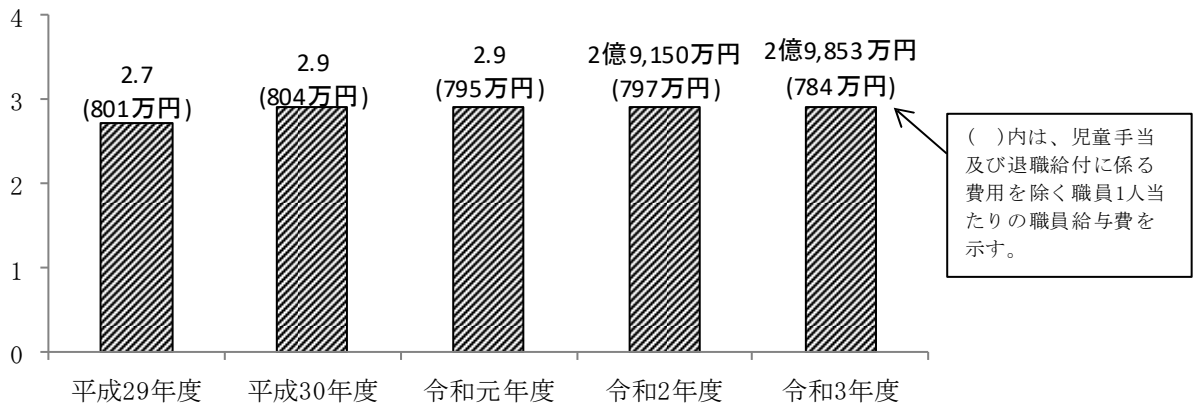
イ 職員給与費の状況

令和3年度の職員給与費(損益勘定)は、2億9,853万円となっている。また、児童手当及び退職給付に係る費用を除く職員1人当たりの給与費は784万円となっている。

令和3年度の職員給与費は、令和2年度と比べて702万円(2.4%)増加している。

第7図 職員給与費の推移

(億円)



第12表 職員数の推移

(単位：人)

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (A)	令和3年度 (B)	増減 (B-A)
損益勘定	32 (7)	32 (7)	33 (6)	33 (5)	34 (5)	1 (0)
資本勘定	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
職員数合計	32 (7)	32 (7)	33 (6)	33 (5)	34 (5)	1 (0)

(注) 1 職員数は、年度末の事務職員及び技術職員の合計で再任用職員を含む。

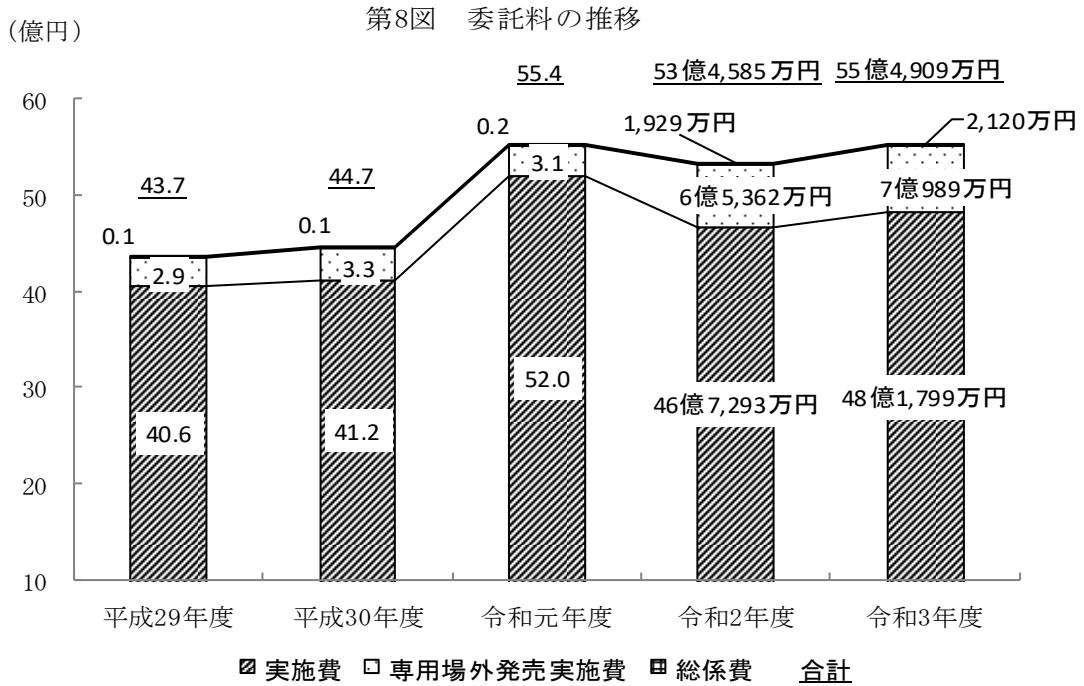
2 ()は競艇企業局独自採用職員数の再掲である。

ウ 委託料の状況

令和3年度のレース開催、施設の維持管理等に係る委託料は、55億4,909万円となっている。

令和3年度の委託料は、令和2年度と比べて2億323万円(3.8%)の増となっている。

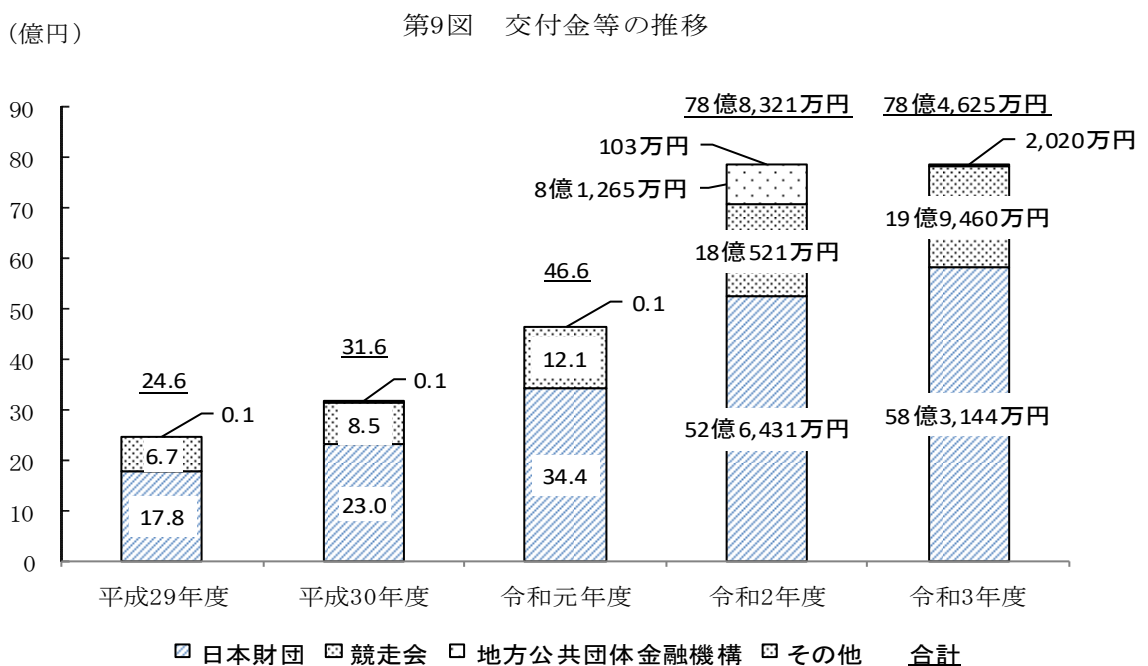
これは主に、他場での委託発売額が増加したことにより、実施費の場外発売委託料が増加したことによるものである。



エ 交付金等の状況

令和3年度の交付金等は、78億4,625万円で、令和2年度と比べて3,696万円(0.5%)減少している。

令和3年度は舟券売上額が増加したことにより、令和2年度と比べて日本財団交付金は5億6,712万円(10.8%)増の58億3,144万円、競走会交付金は1億8,938万円(10.5%)増の19億9,460万円となっている。その他公益性の高い事業を実施する公益団体等への交付金は1,917万円(1,851.9%)増の2,020万円となっている。なお、令和3年度は地方公共団体金融機構への納付金はなかった。

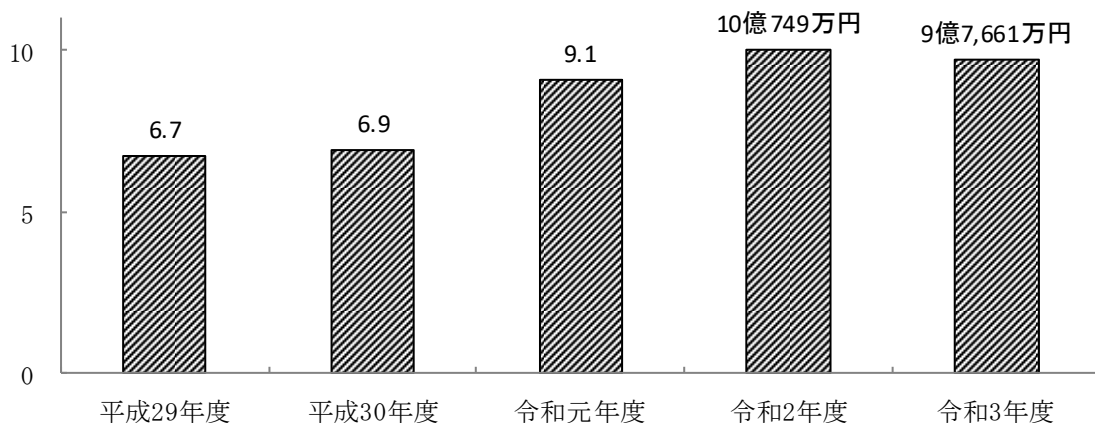


オ 減価償却費の状況

令和3年度の減価償却費は、9億7,661万円となっている。過去5年間の推移を見ると年々増加していたが、令和3年度は減少している。

令和3年度の減価償却費は、令和2年度と比べて3,088万円(3.1%)減少している。

(億円) 第10図 減価償却費の推移

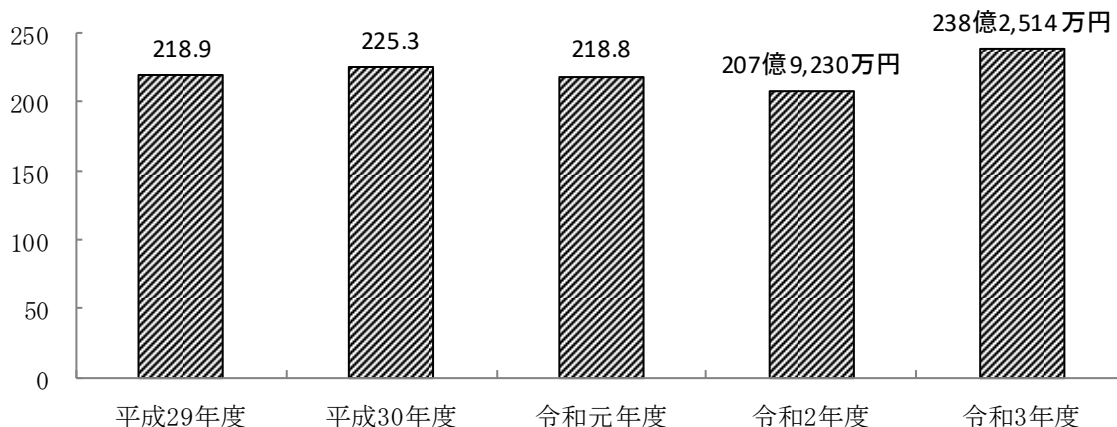


カ 特別発売実施費の状況

令和3年度の特別発売実施費は、238億2,514万円となっている。過去5年間の推移を見ると令和元年度から減少していたが、令和3年度は増加している。

令和3年度の特別発売実施費は、令和2年度と比べて30億3,284万円(14.6%)増加している。これは、主に特別発売売上額が増加したことにより、舟券払戻金が増加したことによるものである。

(億円) 第11図 特別発売実施費の推移



4 財政状態

(1) 資産・負債・資本の状況 (資料 4-1,2,3 P98~103)

令和3年度の資産は530億969万円、負債は64億1,154万円、資本は465億9,814万円となっている。

資産が令和2年度と比べて131億1,018万円(32.9%)増加したのは、主に現金預金が増加したことより流動資産が増加したことによるものである。

負債が令和2年度と比べて31億4,831万円(32.9%)減少したのは、主に企業債(の一部)を繰上償還したことによるものである。

資本が令和2年度と比べて162億5,849万円(53.6%)増加したのは、損益計算により当年度純利益が発生し、利益剰余金が増加したことによるものである。

第13表 貸借対照表

(単位：円、%)

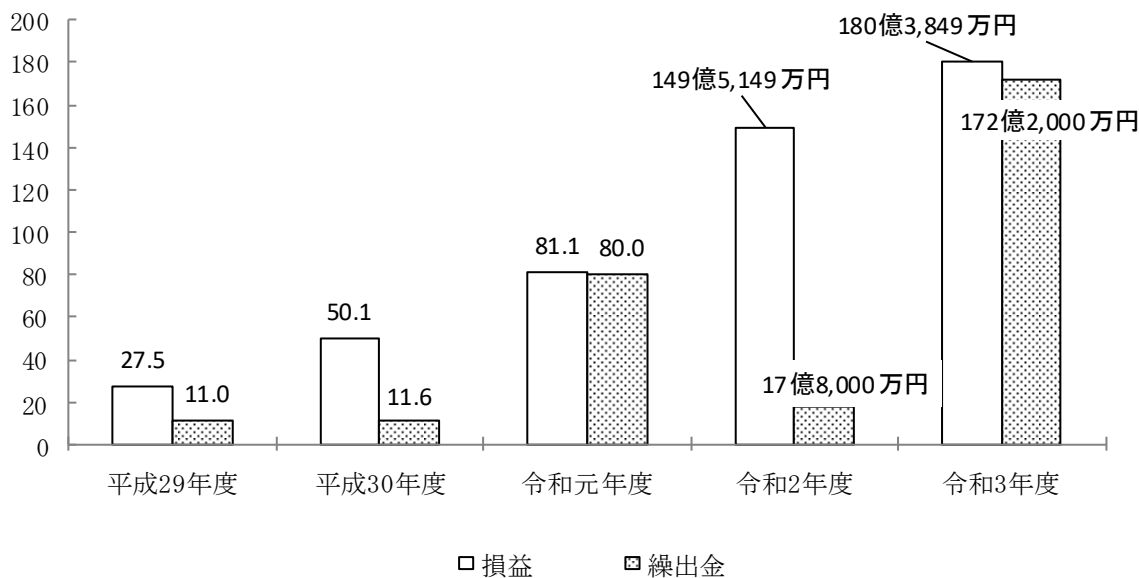
区 分	令和3年度	令和2年度	増 減 額	増 減 率
● 資 産				
固 定 資 産	12,679,032,851	12,931,841,673	△ 252,808,822	△ 2.0
有 形 固 定 資 産	12,138,132,463	12,388,149,816	△ 250,017,353	△ 2.0
そ の 他	540,900,388	543,691,857	△ 2,791,469	△ 0.5
流 動 資 産	40,330,659,728	26,967,670,519	13,362,989,209	49.6
現 金 預 金	32,721,990,442	26,333,829,298	6,388,161,144	24.3
未 収 金	730,870,286	633,542,221	97,328,065	15.4
前 払 金	657,799,000	299,000	657,500,000	219,899.7
一般会計繰出金	6,220,000,000	—	6,220,000,000	皆増
合 計	53,009,692,579	39,899,512,192	13,110,180,387	32.9
● 負 債				
固 定 負 債	308,137,848	1,643,217,163	△ 1,335,079,315	△ 81.2
企 業 債	—	1,340,000,000	△ 1,340,000,000	皆減
引 当 金	308,137,848	303,217,163	4,920,685	1.6
流 動 負 債	5,886,185,180	7,681,038,440	△ 1,794,853,260	△ 23.4
企 業 債	1,340,000,000	3,435,718,320	△ 2,095,718,320	△ 61.0
リ ー ス 債 務	—	77,241,208	△ 77,241,208	皆減
未 払 金	4,476,108,742	4,104,333,574	371,775,168	9.1
引 当 金	39,445,978	40,168,625	△ 722,647	△ 1.8
そ の 他	30,630,460	23,576,713	7,053,747	29.9
繰 延 収 益	217,221,010	235,605,816	△ 18,384,806	△ 7.8
計	6,411,544,038	9,559,861,419	△ 3,148,317,381	△ 32.9
● 資 本				
資 本 金	9,420,232,853	9,420,232,853	0	0.0
資 本 金	9,420,232,853	9,420,232,853	0	0.0
剰 余 金	37,177,915,688	20,919,417,920	16,258,497,768	77.7
資 本 剰 余 金	818,349	818,349	0	0.0
利 益 剰 余 金 (△は欠損金)	37,177,097,339	20,918,599,571	16,258,497,768	77.7
計	46,598,148,541	30,339,650,773	16,258,497,768	53.6
合 計	53,009,692,579	39,899,512,192	13,110,180,387	32.9

(2) 利益剰余金等の状況

令和3年度は純利益が生じた結果、当年度未処分利益剰余金が223億5,296万円となっている。

令和3年度の当年度未処分利益剰余金が223億5,296万円となり、一般会計への繰出金として172億2,000万円の処分を予定している。

第12図 損益及び繰出金の推移 (億円)



第14表 利益剰余金の内訳

(単位：万円)

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
純利益 (△純損失) (A)		275,400	501,555	811,946	1,495,149	1,803,849
前年度繰越利益剰余金 (△欠損金) (B)		—	—	—	141,946	—
積立金	減債積立金					
	前年度末残高 (C)	—	—	165,400	454,763	454,763
	繰入額 (D)	—	165,400	385,555	—	22,808
	処分額 (E)	—	—	96,192	—	343,571
	当年度末残高 (F=C+D-E)	—	165,400	454,763	454,763	134,000
積立金	建設改良積立金					
	前年度末残高 (G)	68,650	194,227	194,227	—	—
	繰入額 (H)	125,577	—	—	—	1,436,288
	処分額 (I)	—	—	194,227	—	87,875
	当年度末残高 (J=G+H-I)	194,227	194,227	—	—	1,348,412
積立金合計 (K=F+J)		194,227	359,627	454,763	454,763	1,482,412
その他未処分利益剰余金変動額	前年度末残高 (L)	—	—	—	290,419	—
	繰入額 (M)	—	—	290,419	—	431,447
	処分額 (N)	—	—	—	290,419	—
	当年度末残高 (O=L+M-N)	—	—	290,419	—	431,447
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) (P=A+B+O)		275,400	501,555	1,102,365	1,637,096	2,235,296
利益剰余金 (△欠損金) (Q=K+P)		469,627	861,183	1,557,129	2,091,859	3,717,709
一般会計繰出金 (予定額)		110,000	116,000	800,000	178,000	1,722,000

5 キャッシュ・フローの状況

令和3年度の資金期末残高は、327億2,199万円となり、期首残高の263億3,382万円と比べて63億8,816万円増加している。

業務活動によるキャッシュ・フローにおいて、当年度純利益、現金支出を伴わない減価償却費等により186億2,986万円の現金等が生じている。

投資活動によるキャッシュ・フローにおいて、有形固定資産の取得により7億1,990万円、令和3年度の利益剰余金の処分による一般会計への繰出金80億円などにより87億2,874万円の現金等が減少している。

財務活動によるキャッシュ・フローにおいて、建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還により34億3,571万円及びリース債務の返済により7,724万円の合わせて35億1,295万円の現金等が減少している。

この結果、令和3年度中に現金等が63億8,816万円増加している。

第15表 キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

区 分	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増 減 額 (A-B)
I 業務活動によるキャッシュ・フロー			
1 当年度純利益 (△は純損失)	18,038,497,768	14,951,499,768	3,086,998,000
2 減価償却費等	981,587,351	1,010,770,879	△ 29,183,528
3 業務活動による資産及び負債の増減	△ 390,117,767	1,944,503,716	△ 2,334,621,483
4 その他業務活動による増減	△ 97,551	△ 1,954,988	1,857,437
合 計 (C)	18,629,869,801	17,904,819,375	725,050,426
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有形固定資産の取得による支出	△ 719,902,638	△ 348,685,811	△ 371,216,827
2 無形固定資産の取得による支出	△ 8,780,268	△ 14,155,371	5,375,103
3 有価証券の取得による支出	—	△ 499,708,450	499,708,450
4 一般会計への繰出金による支出	△ 8,000,000,000	△ 4,000,000,000	△ 4,000,000,000
5 基金の積立てによる支出	△ 1,033	—	△ 1,033
6 基金の取崩しによる収入	—	1,300,692,169	△ 1,300,692,169
7 長期貸付金の回収による収入	—	300,000,000	△ 300,000,000
8 補助金等による収入	—	235,828	△ 235,828
9 その他投資による支出	△ 65,190	△ 17,600	△ 47,590
合 計 (D)	△ 8,728,749,129	△ 3,261,639,235	△ 5,467,109,894
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 3,435,718,320	△ 502,095,044	△ 2,933,623,276
2 リース債務の返済による支出	△ 77,241,208	△ 84,263,136	7,021,928
合 計 (E)	△ 3,512,959,528	△ 586,358,180	△ 2,926,601,348
IV 資金の増加額 (又は減少額) (C+D+E)	6,388,161,144	14,056,821,960	△ 7,668,660,816
V 資金期首残高	26,333,829,298	12,277,007,338	14,056,821,960
VI 資金期末残高	32,721,990,442	26,333,829,298	6,388,161,144

6 むすび

大村開催レースについて、令和3年度は、令和2年度と同じ198日のレース開催となり、売上額は過去最高額の1,759億4,913万円、1日平均売上額は8億8,863万円、利用者数は2,629万3,420人となっている。

令和2年度と比べて売上額は167億7,447万円(10.5%)、1日平均売上額は8,471万円(10.5%)、利用者数は254万5,239人(10.7%)それぞれ増加している。

発売形態別の売上状況については、大村開催レースの売上額を見ると、「本場」は6億5,657万円(37.8%)、「他場での発売」は7億5,860万円(3.2%)、「場外発売場」は1,112万円(0.3%)、「電話投票」は153億4,816万円(11.8%)それぞれ増加している。

また、他場開催レースに係る特別発売については、令和2年度と比べて売上額は27億6,427万円(14.4%)増の219億6,904万円となり、1日平均売上額は136万円(2.2%)減の6,018万円となっている。

経営収支については、180億3,849万円の純利益となり、令和2年度と比べて30億8,699万円(20.6%)増加している。

未処分利益剰余金の処分については、資本金へ43億1,447万円を組み入れ、利益積立金として8億1,849万円を積立て、一般会計へ172億2,000万円を繰り出す予定としている。

施設整備については、出走ピット改築工事等を実施している。

企業債については、新規の借入れは行わず、34億3,571万円を繰上償還した結果、令和3年度末の企業債未償還残高は13億4,000万円となっている。

全国的にモーターボート競走の売上額が増加している中において大村開催レースの売上額の増加は顕著であり、全国24ボートレース場の中で2年連続第1位の売上額となっている。また、大村開催分に特別発売分を加えた総売上は、1,979億1,818万円となり過去最高売上を更新している。

今後も、モーターボート競走事業を取り巻く環境の変化に適切に対応できる業務体制の構築と、より強固な経営基盤の強化を図られ、市財政への貢献のため、計画的な財政運営に努められたい。

資 料

(モーターボート競走事業)

目 次

資料	1	業務実績年度比較表	92
資料	2	損益計算書年度比較表	94
資料	3	資本的収支年度比較表	96
資料	4 -1, 2, 3	貸借対照表年度比較表	98
資料	5 -1, 2	経営分析比率年度比較表	104

資料 1

業 務 実 績

区 分	単位	令和3年度	令和2年度	令和元年度
本 場 開 催 実 績				
開 催 日 数	日	198	198	198
売 上 額	円	175,949,136,100	159,174,658,800	105,581,382,000
発 売 額	円	179,208,676,000	160,771,385,600	107,317,762,000
返 還 額	円	3,259,539,900	1,596,726,800	1,736,380,000
1 日 平 均 売 上 額	円	888,632,001	803,912,418	533,239,303
入 場 料	円	24,080,700	19,362,300	15,996,700
入 場 者 数	人	164,006	131,247	270,851
※1 日 平 均 入 場 者 数	人	877	791	1,513
利 用 者 数	人	26,293,420	23,748,181	19,842,723
1 日 平 均 利 用 者 数	人	132,795	119,940	100,216
特 別 発 売 実 績				
本 場 実 施 日 数 (A)	日	352	300	322
全 実 施 日 数 (B)	日	365	312	330
売 上 額 (C)	円	21,969,047,100	19,204,776,700	19,897,777,000
1 日 平 均 売 上 額 (C)/(B)	円	60,189,170	61,553,771	60,296,294
利 用 者 数 (D)	人	4,291,231	3,798,299	4,630,304
1 日 平 均 利 用 者 数 (D)/(B)	人	11,757	12,174	14,031

※ 令和3年度の1日平均入場者数は、ミッドナイトレースによる無観客開催の11日を除く187日で算出

※ 令和2年度の1日平均入場者数は、新型コロナウイルス感染症拡大防止による無観客開催の32日を除く166日で算出

※ 令和元年度の1日平均入場者数は、無観客開催の19日を除く179日で算出

年 度 比 較 表

平成30年度	平成29年度	指 数 (平成29年度の数值を100とした比率)				
		令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
192	198	100.0	100.0	100.0	97.0	100
72,837,601,800	57,677,189,400	305.1	276.0	183.1	126.3	100
73,401,069,200	58,629,585,400	305.7	274.2	183.0	125.2	100
563,467,400	952,396,000	342.2	167.7	182.3	59.2	100
379,362,509	291,298,936	305.1	276.0	183.1	130.2	100
17,844,400	28,134,900	85.6	68.8	56.9	63.4	100
342,543	377,510	43.4	34.8	71.7	90.7	100
1,784	1,907	46.0	41.5	79.3	93.6	100
15,711,830	12,584,972	208.9	188.7	157.7	124.8	100
81,832	63,560	208.9	188.7	157.7	128.7	100
360	358	98.3	83.8	89.9	100.6	100
360	361	101.1	86.4	91.4	99.7	100
20,542,980,600	19,950,421,500	110.1	96.3	99.7	103.0	100
57,063,835	55,264,325	108.9	111.4	109.1	103.3	100
4,846,110	4,245,929	101.1	89.5	109.1	114.1	100
13,461	11,762	100.0	103.5	119.3	114.4	100

損 益 計 算 書

科 目		令和3年度	令和2年度	令和元年度
収 益	1 営 業 収 益	206,091,275,078	184,345,160,795	131,459,282,553
	(1) 舟 券 収 益	179,208,676,000	160,771,385,600	107,317,762,000
	(2) 特 別 発 売 収 益	26,241,372,020	22,915,430,351	23,652,895,961
	(3) そ の 他 営 業 収 益	641,227,058	658,344,844	488,624,592
	2 営 業 外 収 益	51,918,551	84,040,281	57,118,253
	(1) 諸 使 用 料	6,559,868	8,557,166	13,429,097
	(2) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	7,354,063	6,428,659	5,978,565
	(3) 長 期 前 受 金 戻 入	18,384,806	23,022,148	27,857,383
	(4) 雑 収 益	19,619,814	46,032,308	9,853,208
	3 特 別 利 益	—	—	176,197
	(1) 固 定 資 産 売 却 益	—	—	—
	(2) 過 年 度 損 益 修 正 益	—	—	176,197
	(3) そ の 他 特 別 利 益	—	—	—
	合 計	206,143,193,629	184,429,201,076	131,516,577,003
	費 用	1 営 業 費 用	186,521,313,982	167,246,432,151
(1) 実 施 費		160,022,670,503	143,708,424,938	98,442,097,009
(2) 特 別 発 売 実 施 費		23,825,149,902	20,792,306,026	21,881,434,383
(3) 専 用 場 外 発 売 実 施 費		1,300,278,594	1,260,180,246	678,089,414
(4) 特 別 レース 対 策 費		—	—	—
(5) 総 係 費		391,627,632	474,750,062	365,007,726
(6) 減 価 償 却 費		976,613,928	1,007,495,729	914,592,507
(7) 資 産 減 耗 費		4,973,423	3,275,150	74,352,884
2 営 業 外 費 用		1,583,381,879	1,418,458,341	1,041,540,735
(1) 雑 支 出		1,575,930,265	1,410,074,694	1,030,509,330
(2) 支 払 利 息		7,451,614	8,383,647	11,031,405
3 特 別 損 失		—	812,810,816	—
(1) 過 年 度 損 益 修 正 損		—	812,810,816	—
(2) そ の 他 特 別 損 失		—	—	—
合 計		188,104,695,861	169,477,701,308	123,397,114,658
当年度純利益(△純損失)		18,038,497,768	14,951,499,768	8,119,462,345

年 度 比 較 表

(単位:円、%)

平成30年度	平成29年度	指 数 (平成29年度の数値を100とした比率)				
		令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
98,201,556,230	82,699,279,106	249.2	222.9	159.0	118.7	100
73,401,069,200	58,629,585,400	305.7	274.2	183.0	125.2	100
24,433,956,030	23,731,374,435	110.6	96.6	99.7	103.0	100
366,531,000	338,319,271	189.5	194.6	144.4	108.3	100
73,808,607	89,306,252	58.1	94.1	64.0	82.6	100
13,607,673	12,878,508	50.9	66.4	104.3	105.7	100
4,115,128	2,686,313	273.8	239.3	222.6	153.2	100
44,358,371	60,872,984	30.2	37.8	45.8	72.9	100
11,727,435	12,868,447	152.5	357.7	76.6	91.1	100
—	71,131,080	—	—	0.2	—	100
—	—	—	—	—	—	—
—	71,040,126	—	—	0.2	—	100
—	90,954	—	—	—	—	100
98,275,364,837	82,859,716,438	248.8	222.6	158.7	118.6	100
92,374,857,031	79,532,759,809	234.5	210.3	153.8	116.1	100
68,063,645,676	55,547,407,189	288.1	258.7	177.2	122.5	100
22,533,849,795	21,899,710,570	108.8	94.9	99.9	102.9	100
693,344,777	705,268,970	184.4	178.7	96.1	98.3	100
—	—	—	—	—	—	—
364,816,114	681,256,109	57.5	69.7	53.6	53.6	100
697,090,484	673,921,707	144.9	149.5	135.7	103.4	100
22,110,185	25,195,264	19.7	13.0	295.1	87.8	100
884,398,486	572,949,794	276.4	247.6	181.8	154.4	100
876,912,303	568,814,887	277.1	247.9	181.2	154.2	100
7,486,183	4,134,907	180.2	202.8	266.8	181.0	100
554,066	—	—	—	—	—	—
554,066	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
93,259,809,583	80,105,709,603	234.8	211.6	154.0	116.4	100
5,015,555,254	2,754,006,835	655.0	542.9	294.8	182.1	100

資 本 的 収 支

科 目		令和3年度	令和2年度	令和元年度
収 入	1 資 本 的 収 入			
	(1) 企 業 債	—	—	—
	(2) 固 定 資 産 売 却 代 金	—	—	—
	(3) 長 期 貸 付 金 回 収 金	—	300,000,000	—
	(4) 助 成 金	—	—	—
	(5) 基 金 取 崩 収 入	—	1,300,704,000	—
	(6) 建 設 改 良 負 担 金	—	255,200	5,918,400
	合 計 (A)	—	1,600,959,200	5,918,400
支 出	2 資 本 的 支 出			
	(1) 建 設 改 良 費	878,753,305	483,375,425	1,796,174,592
	ア 建 設 改 良 費	628,803,120	302,963,494	1,116,700,778
	イ 固 定 資 産 購 入 費	100,038,077	73,497,595	546,437,754
	ウ リース 資 産 購 入 費	77,241,208	84,263,136	124,611,660
	エ 建 設 改 良 委 託 料	72,670,900	22,651,200	8,424,400
	(2) 企 業 債 償 還 金	3,435,718,320	502,095,044	961,924,631
	(3) 投 資	66,223	499,737,881	1,300,006,546
(4) 利 益 剰 余 金 繰 出 金	6,220,000,000	—	4,000,000,000	
	合 計 (B)	10,534,537,848	1,485,208,350	8,058,105,769
収 支 差 引 額 (C=A-B)		△ 10,534,537,848	115,750,850	△ 8,052,187,369
そ の 他 不 足 額	(1) 前 年 度 財 源 充 当 額 (D)	—	—	—
	(2) 翌 年 度 繰 越 充 当 財 源 額 (E)	—	—	—
収 支 不 足 額 (又 は 余 剰 額) (C-D-E)		△ 10,534,537,848	115,750,850	△ 8,052,187,369
補 填 財 源 等	(1) 当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	—	—	127,062,678
	(2) 過 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	66,223	—	1,797,864,204
	(3) 当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	—	—	523,064,451
	(4) 減 債 積 立 金	3,435,718,320	—	961,924,631
	(5) 建 設 改 良 積 立 金	878,753,305	—	642,271,405
	(6) 当 年 度 利 益 剰 余 金 処 分 額	6,220,000,000	—	4,000,000,000
		合 計	10,534,537,848	—

(注1)金額は、消費税及び地方消費税相当分を含んだものである。

(注2)平成29年度及び令和2年度は、資本的収支において余剰を生じたため、補填財源等の使用額はない。

年 度 比 較 表

(単位:円、%)

平成30年度	平成29年度	指 数 (平成29年度の数値を100とした比率)				
		令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
1,200,000,000	800,000,000	—	—	—	150.0	100
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	300,000,000	—	433.6	—	—	100
—	—	—	—	—	—	—
1,200,000,000	1,100,000,000	—	145.5	0.5	109.1	100
4,139,745,105	470,861,128	186.6	102.7	381.5	879.2	100
3,791,810,092	79,750,980	788.5	379.9	1,400.2	4,754.6	100
141,552,499	222,893,164	44.9	33.0	245.2	63.5	100
164,960,184	164,960,184	46.8	51.1	75.5	100.0	100
41,422,330	3,256,800	2,231.4	695.5	258.7	1,271.9	100
381,488,289	289,732,266	1,185.8	173.3	332.0	131.7	100
188,785	75,163	88.1	664,872.2	1,729,583.1	251.2	100
—	—	—	—	—	—	—
4,521,422,179	760,668,557	1,384.9	195.3	1,059.3	594.4	100
△ 3,321,422,179	339,331,443	△ 3,104.5	34.1	△ 2,373.0	△ 978.8	100
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
△ 3,321,422,179	339,331,443	△ 3,104.5	34.1	△ 2,373.0	△ 978.8	100
294,378,359	—	—	—	—	—	—
3,027,043,820	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
3,321,422,179	—	—	—	—	—	—

貸借対照表

科 目		令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	令和元年度
資 産	1 固 定 資 産	12,679,032,851	12,931,841,673	14,680,737,489
	(1) 有 形 固 定 資 産	12,138,132,463	12,388,149,816	13,034,860,931
	ア 土 地	613,307,004	613,307,004	613,307,004
	イ 建 物	5,679,665,548	5,658,624,358	5,632,618,879
	減 価 償 却 累 計 額	△ 1,263,153,073	△ 1,123,411,755	△ 986,322,861
	年 度 末 償 却 未 済 高	4,416,512,475	4,535,212,603	4,646,296,018
	ウ 建 物 付 属 設 備	4,410,301,063	4,259,579,063	4,223,003,281
	減 価 償 却 累 計 額	△ 1,846,116,077	△ 1,497,059,930	△ 1,148,324,387
	年 度 末 償 却 未 済 高	2,564,184,986	2,762,519,133	3,074,678,894
	エ 構 築 物	4,511,100,818	4,113,220,839	3,985,762,235
	減 価 償 却 累 計 額	△ 1,163,774,229	△ 984,804,509	△ 807,278,964
	年 度 末 償 却 未 済 高	3,347,326,589	3,128,416,330	3,178,483,271
	オ 機 械 及 び 装 置	1,148,227,464	1,132,227,464	1,088,331,403
	減 価 償 却 累 計 額	△ 987,054,826	△ 948,026,175	△ 914,039,199
	年 度 末 償 却 未 済 高	161,172,638	184,201,289	174,292,204
	カ 車 両 運 搬 具	15,692,196	10,540,796	11,583,228
	減 価 償 却 累 計 額	△ 5,600,054	△ 4,392,533	△ 6,861,893
	年 度 末 償 却 未 済 高	10,092,142	6,148,263	4,721,335
	キ 船 舶	76,084,450	69,921,370	69,921,370
	減 価 償 却 累 計 額	△ 59,719,865	△ 59,762,862	△ 57,645,292
	年 度 末 償 却 未 済 高	16,364,585	10,158,508	12,276,078
	ク 工 具 器 具 及 び 備 品	1,828,436,729	1,770,688,161	1,670,879,698
	減 価 償 却 累 計 額	△ 1,049,889,409	△ 828,610,841	△ 588,965,369
	年 度 末 償 却 未 済 高	778,547,320	942,077,320	1,081,914,329
	ケ リ ー ス 資 産	934,716,076	939,939,197	939,939,197
	減 価 償 却 累 計 額	△ 765,711,352	△ 738,229,810	△ 691,047,399
	年 度 末 償 却 未 済 高	169,004,724	201,709,387	248,891,798
	コ 建 設 仮 勘 定	61,620,000	4,399,979	—
	(2) 無 形 固 定 資 産	38,121,734	41,008,826	42,227,408
	ア 電 話 加 入 権	252,100	252,100	252,100
	イ 意 匠 利 用 権	1,425,926	285,182	570,368
	ウ ソ フ ト ウ ェ ア	36,122,748	40,105,704	40,994,144
エ 水 道 施 設 利 用 権	320,960	365,840	410,720	
オ リ ー ス 資 産	—	—	76	
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	502,778,654	502,683,031	1,603,649,150	
ア 投 資 有 価 証 券	500,487,850	500,458,450	750,000	
イ 出 資 金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	
ウ 長 期 貸 付 金	—	—	300,000,000	
エ 財 政 調 整 基 金	12,704	11,671	1,300,703,840	
オ そ の 他 投 資	278,100	212,910	195,310	
2 流 動 資 産	40,330,659,728	26,967,670,519	16,325,119,469	
(1) 現 金 預 金	32,721,990,442	26,333,829,298	12,277,007,338	
(2) 未 収 金	730,870,286	633,542,221	42,378,367	
(3) 前 払 金	657,799,000	299,000	5,733,764	
(4) 一 般 会 計 繰 出 金	6,220,000,000	—	4,000,000,000	
資 産 合 計	53,009,692,579	39,899,512,192	31,005,856,958	

年 度 比 較 表

(単位:円、%)

平成30年度	(A)-(B)	指 数 (平成30年度の数値を100とした比率)			
		令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
13,074,700,086	△ 252,808,822	97.0	98.9	112.3	100
12,726,232,782	△ 250,017,353	95.4	97.3	102.4	100
613,307,004	0	100.0	100.0	100.0	100
5,458,412,815	21,041,190	104.1	103.7	103.2	100
△ 861,003,647	△ 139,741,318	146.7	130.5	114.6	100
4,597,409,168	△ 118,700,128	96.1	98.6	101.1	100
3,862,330,683	150,722,000	114.2	110.3	109.3	100
△ 825,464,692	△ 349,056,147	223.6	181.4	139.1	100
3,036,865,991	△ 198,334,147	84.4	91.0	101.2	100
3,704,724,479	397,879,979	121.8	111.0	107.6	100
△ 649,637,509	△ 178,969,720	179.1	151.6	124.3	100
3,055,086,970	218,910,259	109.6	102.4	104.0	100
1,088,331,403	16,000,000	105.5	104.0	100.0	100
△ 872,746,387	△ 39,028,651	113.1	108.6	104.7	100
215,585,016	△ 23,028,651	74.8	85.4	80.8	100
10,254,428	5,151,400	153.0	102.8	113.0	100
△ 7,184,883	△ 1,207,521	77.9	61.1	95.5	100
3,069,545	3,943,879	328.8	200.3	153.8	100
69,921,370	6,163,080	108.8	100.0	100.0	100
△ 55,527,722	42,997	107.5	107.6	103.8	100
14,393,648	6,206,077	113.7	70.6	85.3	100
1,027,644,296	57,748,568	177.9	172.3	162.6	100
△ 439,849,497	△ 221,278,568	238.7	188.4	133.9	100
587,794,799	△ 163,530,000	132.5	160.3	184.1	100
958,429,044	△ 5,223,121	97.5	98.1	98.1	100
△ 623,386,404	△ 27,481,542	122.8	118.4	110.9	100
335,042,640	△ 32,704,663	50.4	60.2	74.3	100
267,678,001	57,220,021	23.0	1.6	—	100
44,824,700	△ 2,887,092	85.0	91.5	94.2	100
252,100	0	100.0	100.0	100.0	100
855,554	1,140,744	166.7	33.3	66.7	100
33,491,994	△ 3,982,956	107.9	119.7	122.4	100
455,600	△ 44,880	70.4	80.3	90.1	100
9,769,452	—	—	—	0.0	100
303,642,604	95,623	165.6	165.6	528.1	100
750,000	29,400	66,731.7	66,727.8	100.0	100
2,000,000	0	100.0	100.0	100.0	100
300,000,000	—	—	—	100.0	100
703,834	1,033	1.8	1.7	184,802.6	100
188,770	65,190	147.3	112.8	103.5	100
13,285,465,849	13,362,989,209	303.6	203.0	122.9	100
11,451,445,908	6,388,161,144	285.7	230.0	107.2	100
1,834,019,941	97,328,065	39.9	34.5	2.3	100
—	657,500,000	—	—	—	—
—	6,220,000,000	—	—	—	—
26,360,165,935	13,110,180,387	201.1	151.4	117.6	100

資料 4-2

貸借対照表

科 目		令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	令和元年度	
負	3 固 定 負 債	308,137,848	1,643,217,163	5,149,244,028	
	(1) 企 業 債	—	1,340,000,000	4,775,718,320	
	ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	—	1,340,000,000	4,775,718,320	
	イ その他の企業債	—	—	—	
	(2) リース債務	—	—	77,241,208	
	(3) 引 当 金	308,137,848	303,217,163	296,284,500	
	ア 修繕引当金	20,578,177	20,578,177	20,578,177	
	イ 退職給付引当金	287,559,671	282,638,986	275,706,323	
	債	4 流 動 負 債	5,886,185,180	7,681,038,440	2,210,069,789
		(1) 企 業 債	1,340,000,000	3,435,718,320	502,095,044
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		1,340,000,000	3,435,718,320	502,095,044	
イ その他の企業債		—	—	—	
(2) リース債務		—	77,241,208	84,263,136	
(3) 未 払 金		4,476,108,742	4,104,333,574	1,566,793,627	
(4) 前 受 金		17,854,200	19,746,557	14,547,450	
(5) 引 当 金		39,445,978	40,168,625	36,441,521	
ア 賞与引当金		33,854,850	34,497,273	31,013,357	
イ 法定福利費引当金		5,591,128	5,671,352	5,428,164	
(6) その他流動負債	12,776,260	3,830,156	5,929,011		
負	5 繰 延 収 益	217,221,010	235,605,816	258,392,136	
	(1) 長期前受金	562,766,864	563,221,254	562,985,426	
	(2) 長期前受金収益化累計額	△ 345,545,854	△ 327,615,438	△ 304,593,290	
負 債 合 計		6,411,544,038	9,559,861,419	7,617,705,953	

年 度 比 較 表

(単位:円、%)

平成30年度	(A)－(B)	指 数 (平成30年度の数値を100とした比率)			
		令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
6,087,356,943	△ 1,335,079,315	5.1	27.0	84.6	100
5,637,657,687	△ 1,340,000,000	—	23.8	84.7	100
5,540,825,436	△ 1,340,000,000	—	24.2	86.2	100
96,832,251	—	—	—	—	100
161,504,344	—	—	—	47.8	100
288,194,912	4,920,685	106.9	105.2	102.8	100
20,578,177	0	100.0	100.0	100.0	100
267,616,735	4,920,685	107.5	105.6	103.0	100
3,563,416,207	△ 1,794,853,260	165.2	215.6	62.0	100
602,080,308	△ 2,095,718,320	222.6	570.6	83.4	100
563,354,178	△ 2,095,718,320	237.9	609.9	89.1	100
38,726,130	—	—	—	—	100
124,611,660	△ 77,241,208	—	62.0	67.6	100
2,780,216,580	371,775,168	161.0	147.6	56.4	100
16,452,290	△ 1,892,357	108.5	120.0	88.4	100
35,476,903	△ 722,647	111.2	113.2	102.7	100
30,567,930	△ 642,423	110.8	112.9	101.5	100
4,908,973	△ 80,224	113.9	115.5	110.6	100
4,578,466	8,946,104	279.1	83.7	129.5	100
280,704,125	△ 18,384,806	77.4	83.9	92.1	100
559,695,262	△ 454,390	100.5	100.6	100.6	100
△ 278,991,137	△ 17,930,416	123.9	117.4	109.2	100
9,931,477,275	△ 3,148,317,381	64.6	96.3	76.7	100

資料 4-3

貸借対照表

科 目		令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	令和元年度
資 本	6 資 本 金	9,420,232,853	9,420,232,853	7,816,036,817
	(1) 資 本 金	9,420,232,853	9,420,232,853	7,816,036,817
	7 剰 余 金	37,177,915,688	20,919,417,920	15,572,114,188
	(1) 資 本 剰 余 金	818,349	818,349	818,349
	ア 受 贈 財 産 評 価 額	818,349	818,349	818,349
	(2) 利 益 剰 余 金 (△は欠損金)	37,177,097,339	20,918,599,571	15,571,295,839
	ア 減 債 積 立 金	1,340,000,000	4,547,637,458	4,547,637,458
	イ 建 設 改 良 積 立 金	13,484,127,946	—	—
	ウ 当年度未処分利益剰余金 (△は当年度未処理欠損金)	22,352,969,393	16,370,962,113	11,023,658,381
	資 本 合 計	46,598,148,541	30,339,650,773	23,388,151,005
負 債 ・ 資 本 合 計	53,009,692,579	39,899,512,192	31,005,856,958	

年 度 比 較 表

(単位:円、%)

平成30年度	(A)－(B)	指 数 (平成30年度の数値を100とした比率)			
		令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
7,816,036,817	0	120.5	120.5	100.0	100
7,816,036,817	0	120.5	120.5	100.0	100
8,612,651,843	16,258,497,768	431.7	242.9	180.8	100
818,349	0	100.0	100.0	100.0	100
818,349	0	100.0	100.0	100.0	100
8,611,833,494	16,258,497,768	431.7	242.9	180.8	100
1,654,006,835	△ 3,207,637,458	81.0	274.9	274.9	100
1,942,271,405	13,484,127,946	694.2	—	—	100
5,015,555,254	5,982,007,280	445.7	326.4	219.8	100
16,428,688,660	16,258,497,768	283.6	184.7	142.4	100
26,360,165,935	13,110,180,387	201.1	151.4	117.6	100

資料 5-1

経営分析比率

区 分	単位	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)
1 収益性に関する項目			
営業収支比率 $(\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100)$	%	110.5	110.2
経常収支比率 $(\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100)$	%	109.6	109.3
総収支比率 $(\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100)$	%	109.6	108.8
自己資本回転率 $(\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \times 1/2})$	回	5.33	6.80
総資本回転率 $(\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) \times 1/2})$	回	4.436	5.200
固定資産回転率 $(\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) \times 1/2})$	回	16.09	13.35
未収金回転率 $(\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) \times 1/2})$	回	302.10	545.46
総資本利益率 $(\frac{\text{当年度純利益}(\Delta \text{純損失})}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) \times 1/2} \times 100)$	%	38.8	42.2
営業利益対営業収益比率 $(\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100)$	%	9.5	9.3
2 安全性に関する項目			
自己資本構成比率 $(\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100)$	%	88.3	76.6
固定資産構成比率 $(\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100)$	%	23.9	32.4
固定長期適合率 $(\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本}} \times 100)$	%	26.9	40.1
固定比率 $(\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100)$	%	27.1	42.3
負債比率 $(\frac{\text{負債}}{\text{自己資本}} \times 100)$	%	13.7	31.3
固定負債構成比率 $(\frac{\text{固定負債}}{\text{総負債}} \times 100)$	%	0.6	4.1

(注) 各比率の算式に用いた用語の主なものは次のとおりである。

経常収益＝営業収益＋営業外収益

経常費用＝営業費用＋営業外費用

総資産＝固定資産＋流動資産＋繰延資産

総資本＝負債＋資本

自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

長期資本＝自己資本＋固定負債

年 度 比 較 表

令和元年度	平成30年度	平成29年度	(A)－(B)	備 考
107.4	106.3	104.0	0.3	営業活動に要する費用が、営業活動から生じる収益でどの程度賄われているかを示す指標である。この比率は高い方が良くとされている。
106.6	105.4	103.3	0.3	通常の事業活動に要する費用が、通常の事業活動から生じる収益でどの程度賄われているかを示す指標である。この比率は高い方が良くとされている。
106.6	105.4	103.4	0.8	事業活動に要する費用が、事業活動から生じる収益でどの程度賄われているかを示す指標である。企業が純利益をあげるためには総収益が総費用を上回る必要がある。
6.51	6.65	7.01	△ 1.47	自己資本の利用度を示すものである。比率が高いほど自己資本の利用度が高いことを表す。
4.583	4.216	4.361	△ 0.764	総資本に対してどれだけの営業利益が得られたかを示すものである。比率が高いほど総資本が効率的に使われていることを表す。
9.47	8.31	7.82	2.74	固定資産がどの程度営業活動に利用されたかを示すもので、固定資産投資の適否をみるために用いる。比率が高いほど固定資産投資が効率的であることを表す。
140.12	97.78	483.00	△ 243.36	未収金が現金預金に変わる速度を示すものである。比率が高いほどその速度が速いことを表す。
28.3	21.5	14.5	△ 3.4	総資本とそれによってもたらされた利益とを対比した比率であり、企業の収益性を示すものである。比率が高いほど収益性が高いことを表す。
6.9	5.9	3.8	0.2	営業活動から生じる収益のうち、利益となるものの割合を示す指標である。比率が高いほど収益性が高いことを表す。
76.3	63.4	63.5	11.7	総資本に対する自己資本の比率である。高いほど企業経営が健全であることを表す。
47.3	49.6	52.2	△ 8.5	総資産に占める固定資産の割合を示すものである。高いほど資本が固定化の傾向にあることを表す。
51.0	57.4	57.3	△ 13.2	固定資産が自己資本と固定負債(借入金を含む。)の合計額(長期資本)でどの程度賄われているかを示す。100%以下が望ましいとされている。
62.1	78.2	82.2	△ 15.2	自己資本に対する固定資産の比率である。100%以下が望ましいとされている。
32.2	59.4	60.1	△ 17.6	自己資本に対する負債の比率であり、低いほど健全であるといえる。自己資本が外部資本を担保するためには、この比率が100%以下であることが望まれる。
16.6	23.1	27.7	△ 3.5	総資本に占める固定負債の比率である。低いほど企業経営は健全であるといえる。

資料 5-2

経営分析比率

区 分	単位	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)
3 流動性に関する項目			
流動比率 $(\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100)$	%	685.2	351.1
当座比率 $(\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100)$	%	568.3	351.1
流動資産回転率 $(\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) \times 1/2})$	回	6.12	8.52
現金預金比率 $(\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100)$	%	555.9	342.8
4 資産に関する項目			
企業債償還元金 対減価償却費比率 $(\frac{\text{企業債償還元金} - \text{借換債収入}}{\text{減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100)$	%	358.5	51.0
当年度減価償却率 $(\frac{\text{減価償却費}}{\text{償却資産} + \text{減価償却費}} \times 100)$	%	7.8	7.9

年 度 比 較 表

令和元年度	平成30年度	平成29年度	(A)－(B)	備 考
738.7	372.8	541.8	334.1	流動負債に対する流動資産の比率であり、短期債務に対する支払能力を示すものである。100%以上であることが必要である。
557.4	372.8	541.8	217.2	流動負債に対する当座資産の比率であり、流動負債に対する支払能力を示すものである。100%以上が理想値とされている。
8.88	8.56	9.85	△ 2.40	流動資産の営業活動における回転度を示す。この比率が過大であるときは流動資産の平均保有高が過小であり、過小であるときは流動資産が過大であることを示す。
555.5	321.4	532.0	213.1	流動負債に対する現金預金の比率であり、企業の当座の支払能力をみるために流動比率や当座比率とともに用いられる。1か月分程度の必要額として20%以上であることが望まれる。
108.5	58.4	47.3	307.5	企業債償還元金が減価償却費の何%に当たるかをみる比率である。小さいほど良いとされている。
6.8	5.5	7.0	△ 0.1	固定資産の何%が償却されているかを示すものである。

